様式３(2015.06改)

作成日　令和元年９月１８日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2370101210
事業所名	グループホーム　吹上の杜

【重点項目への取組状況】

		評価
重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	
	地域行事や祭りに参加している。 地域の保育園児の散歩コースであり、玄関先で利用者と保育園児との交流もある。 今年、近隣で不発弾が見つかり避難を余儀なくされ、町内会長自ら来所し車に乗せる手助けを受けた。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	年6回、利用者家族の参加を第一として運営推進会議を開催している。 地域包括支援センターの参加はないが、看取り等家族の関心ごとをテーマにしてホーム運営の詳細を説明し、意見を受けてサービス向上に努めている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	生活保護受給者の利用が6名あり、区の福祉課保護係と連携をしている。 地域包括支援センターの窓口に出向き関係作りに努めており、入居の相談など良好な関係を築いている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	運営推進会議には毎回家族の出席があり、話す機会も多く関係は良好である。 毎月の便りの他、LINEを利用して利用者のベスト写真を送付し、現状を伝えている。 様々な場面で出された意見は職員間で共有し、ホーム運営に反映させている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	×
総合評価		×

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	認　事　項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×